

2026年3月3日
パーソルダイバース株式会社

【パーソルダイバース】耕作放棄地を、地域の景観資源へ
富岡製糸場のあるまちで育まれた「とみおか繭工房」、富岡市景観賞を受賞

総合人材サービスのパーソルグループで障害者雇用支援事業を手掛けるパーソルダイバース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡部 広和、以下パーソルダイバース）が運営する「とみおか繭工房」は、耕作放棄地の桑園再生や景観重要建造物の活用を通じ、地域に根ざした景観づくりと障害のある方の雇用創出を広げてきました。このたび、そうした継続的な取り組みが評価され、令和7年度富岡市景観賞を受賞いたしました。



表彰式の様子（左）、桑園の様子（右上段）、Merci Cocon & Caféの外観（右下段）

表彰式は2月28日、世界遺産・富岡製糸場 国宝「西置繭所」多目的ホールで行われ、富岡市長をはじめとする関係者が出席しました。式典では桑園の再生や旧富岡倉庫の活用を通じ、地域の景観づくりとにぎわい創出に取り組んできた点が紹介されました。

■富岡市景観賞について

富岡市景観賞は良好な景観形成と継続的な景観づくりの推進を目的に、富岡市が平成21年度から実施している表彰制度です。市内において建築物の整備やさまざまな活動を通じ、地域の景観づくりに寄与している個人や団体の取り組みを対象としています。

■受賞理由

とみおか繭工房の取り組みは、富岡市景観賞の趣旨に照らし、以下の点が評価されました。

- ・富岡市内の耕作放棄地を桑園として再生・管理し、里山景観の保全と継承に貢献していること
- ・養蚕技術の継承と養蚕業の活性化に取り組み、本市の歴史や文化を感じる景観形成の基盤を支えていること
- ・景観重要建造物である旧富岡倉庫を活用し、カフェ・ショップの運営を通じて、歴史的建造物の維持・保全と地域のにぎわい創出に寄与していること

■とみおか繭工房について

とみおか繭工房は地域資源の養蚕を軸に、伝統産業の継承とともに、障害のある方の就労機会創出を目指し、「富岡製糸場のあるまち」群馬県富岡市で事業を展開しています。

工房では蚕の飼育や繭の生産をはじめ、市内の耕作放棄地を借り受け、3ヘクタール以上の桑園を維持・管理。かつて「桑の海」と呼ばれていた緑が広がる里山景観を少しずつ取り戻してきました。

養蚕に関わるこれらの作業は、障害のある社員が中心に担い、地元で受け継がれてきた伝統的な養蚕技術を学びながら、日々の仕事に活かしています。

また、富岡市景観重要建造物である旧富岡倉庫2号倉庫を活用し、「Merci Cocon & Café」（メルシー・ココン アンド カフェ）を運営。カフェでのキッチンやホール業務に加え、社員が制作したシルク製品を併設ショップで販売するほか、ワークショップなどの地域交流も行っています。こうした取り組みを通じて景観・文化・雇用・観光が結びつく地域循環を育み、富岡ならではの景観と暮らしが息づく街づくりに貢献しています。



左から桑園で桑を収穫する様子、Merci Cocon & Café 店内

■群馬事業部 ゼネラルマネジャー 本間 潔のコメント

このたびは、富岡市景観賞という形で私たちの歩みを認めていただき、大変光栄に存じます。

とみおか繭工房では地域の里山景観を守りながら、障害のある社員が地元の伝統産業に携わり、仕事に対する誇りとはたらく喜びを高めてきました。今後も地域の皆様と力を合わせ、富岡らしい景観と養蚕を未来へつなげられるよう、仕事に向き合い、富岡市への貢献を重ねてまいります。

■パーソルダイバースについて <<https://persol-diverse.co.jp/>>

パーソルグループの特例子会社として、「障害者雇用を成功させる。そして、その先へ。」をミッションに、障害者の多様なはたらき方とはたらく可能性の創出に取り組んでいます。グループ内外の企業や地域と連携した多様な業務受託サービスを展開するほか、国内最大級の求人・登録者数を持つ障害者のための転職・就職支援サービス「dodaチャレンジ」、就労移行支援事業所「ミラトレ」「Neuro Dive」の運営や、企業の雇用課題を支援する「障害者の人材紹介」「障害者雇用コンサルティング」などのサービスを提供しています。

■「PERSOL（パーソル）」について <<https://www.persol-group.co.jp/>>

パーソルグループは、「はたらくWell-being創造カンパニー」として、2030年には「人の可能性を広げることで、100万人のより良い“はたらく機会”を創出する」ことを目指しています。さまざまな事業・サービスを通じて、はたらく人々の多様なニーズに応え、可能性を広げることで、世界中の誰もが「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会を創造します。

問い合わせ先

パーソルダイバース株式会社 広報窓口

MAIL : inquiry@persol.co.jp